

みのり



令和8年7月17日 発行者 小松崎 広幸

1 学期を振り返り 2 学期に向けて、有意義な夏休みを

本校の目指す児童の姿である「胸をはり、未来をたくましく生きる渡瀬の子」に向かって、1 学期間、「自ら進んで学ぶ子」、「思いやりのある子」、「明るく元気でたくましい子」の育成に取り組んでまいりました。特に、「自分から進んであいさつすること」、「だれにでもやさしくできること」、「任された係や当番などの仕事に取り組めること」、「好きなことを見付けがなばれること」について、全教職員で、児童が「主役」となって活動できるよう支援し、賞賛や励ましの声かけを欠かさずに取り組んでまいりました。保護者の皆様にとって、我が子の成長ぶりはいかがだったでしょうか。地域の皆様から見ても本校の児童はどのように成長しているでしょうか。

さて、7/18(土)～8/31(月)まで、子どもたちにとって待ちに待った45日間の夏休みを迎えます。「早寝早起き朝ごはん」を継続することで生活のリズムを整えるとともに、勉強と遊びのけじめをしっかりと、家庭での役割や課題等に自ら進んで取り組んでほしいと思います。また、地域の行事等にも積極的に参加をし、夏休みならではの様々な体験を通して、成長してほしいと願っています。

夏休みには、全児童が学校で使用しているタブレットを持ち帰ります。家庭でも「第九小『家庭での PC タブレット利用のルール』夏休み版」を親子で確認の上、有効に活用していただきたいと思います。新学期には、新しい機種との入れ替えもあります。集会の際、児童に伝えましたが、市のルールでは設定を変えないこととなっています。個人的に設定を替えている場合、元に戻して返却するようご家庭でも確認をお願いします。

それでは、交通事故や水の事故などにはくれぐれもご注意ください、有意義な夏休みをお過ごしください。2 学期の始業式には、“こころ”も“からだ”もひとまわりたくましくなった児童たちに会えるのを楽しみにしております。

〈7 月下旬・8 月・9 月初旬の主な行事予定〉

【7 月】	【8 月】
17 日(金) ・ 1 学期終業式 10:35 一斉下校	10 日(月) ・ 学校閉庁「行事を持たない期間」～16 日
18 日(土) ・ 館林まつり(テント村)～19 日	11 日(水) ・ 山の日
・ 館林邑楽地区小学生版画展	25 日(火) ・ オンライン登校日 8:30～9:00
・ 県立館林美術館 ～23 日	【9 月】
20 日(月) ・ 海の日	1 日(火) ・ 2 学期始業式 10:45 一斉下校
・ ミライシード配信 ～26 日	2 日(水) ・ A3 給食なし 11:35 下校(予定)
21 日(火) ・ 個別面談(1)	・ 体位測定 4～6 年
22 日(水) ・ 個別面談(2)(午前中)	3 日(木) ・ A4 13:15 下校(予定)
23 日(木) ・ 個別面談(3)	・ 体位測定 1～3 年
24 日(金) ・ 個別面談(4)(予備日)	・ PTA 実行委員会(3) 18:00 図書室
25 日(土) ・ わたらせマナヴィクラブ(カヌー	7 日(月) ・ 家庭学習集中期間 ～13 日
・ カヤック体験) 九小プール	8 日(火) ・ 集金日、3・5 年移動音楽教室
26 日(日) ・ わたらせマナヴィクラブ(カヌー	10 日(木) ・ 4・6 年芸術鑑賞教室
・ カヤック体験) 予備日	14 日(月) ・ 読み書き計算大会 ～18 日

館林市立第九小学校「心の教室」

「こころ・ひらく・るうむ」(通称「ひらく・るうむ」)

「心の教室」は、学校内で不登校傾向や教室に入りづらい児童・生徒が安心して過ごせる「校内教育支援センター」や相談員によるカウンセリングスペースのことです。自分のペースでの学習や悩み相談を行い、教室復帰や社会適応を目指す居場所としての機能があります。



○「心の教室」の主な役割と特徴

①居場所

→ 通常の教室以外の安心できる校内スペース(別室)で自分のペースで過ごせる。

②相談・カウンセリング

→ 心の教室相談員(相談業務の経験者など)が悩みやストレスの相談に対応する。

個別学習支援: 教科学習や活動を通し、学校生活への適応をサポートする。

③家庭・地域連携: 必要に応じて保護者との相談や家庭訪問を実施する。

※ 館林市では、「相談員」は①②の業務を主に担っています。

○「SC(スクールカウンセラー)」との違い

心の教室相談員は、主に学校生活全般の相談や生活サポート(日常生活に寄り添う)を行うのに対し、SC(スクールカウンセラー)は、心理学の専門知識に基づいたカウンセリングや、より専門的な相談(心理的な問題への対応)を行うという違いがあります。

○本校では、令和8年度4月から運用を開始しています。

①心の教室 開室時間…毎週金曜日 原則2校時～3校時(20分休み時間を含む)

(支援内容に応じて、1～4校時を弾力的に運用)

②支援担当 丸岡 芳 教諭(暫定再任用短時間勤務職員)

③業務内容

○別室登校、別室対応児童への自習学習等の学習支援や悩み等の相談に当たる。

→ SCのように個別に相談する。個別面談／グループ面談等

○教室で支援が必要な児童への学習等のサポート

→ 担任の要請に応じて、必要な時間に教室へ入り、支援する。

○必要とする教育活動の支援

→ 担任の要請に応じて、複数の教員が対応した方がよい学習に、ついて、T2として入り込みの指導を行う。要請がないときには、各教室を回り、適宜支援する。

☆英語、図工の教科担当として全学年の授業でかかわっているため、気軽に相談に来て下さい。



第九小学校 7月「渡瀬っ子の姿」

学校の教育活動、児童の活躍の姿をお知らせします。



3年キュウリ農家見学



全学年 SOD の出し方学習



6年情報モラル講習



4・5・6年着衣泳